

中京大生の 時間効率性を高めるための提案

～通学の時間価値からの一人暮らしの提案～

中京大学近藤ゼミ





目次

1

イントロダクション
Part1,2

2

序論
Part1,2

3

本論
Part1,2,3,4,5,6

4

結論
PART1,2

イントロダクション PART1

- ▶ 皆さんは時間を有効活用出来ていますか。
- ▶ できるだけ時間の無駄をなくして、1日をより有意義に過ごしたいですね。
- ▶ 私たちはこの時間を金銭という形での価値に変えた時間価値を題材にして、学生における時間の無駄をなくす事を目的に取り組みました。



イントロダクション PART2-1

時間価値の例その1

- ・ 機会費用を利用した時間価値の計測

例①) サークル活動

サークル活動をしていなければ

時給1000円のアルバイトができた。

→サークル活動をしている時の時間価値は1000円以上



イントロダクション PART2-2

時間価値の例その2

例②) 新幹線の選択

在来線に乗れば新幹線で移動せずに済む

名古屋ー東京	のぞみ号	在来線
時間	100分	330分
料金	11,090円	6,260円

東京行きの新幹線に乗る人の時間価値は、

$$(11,090 - 6,260) \div (330 - 100) = 21 \text{円/分}$$

→新幹線に乗る人は21円/分以上の時間価値

▶ イントロダクションも終わり、時間価値について理解は出来ましたでしょうか。

▶ 次のスライドでは今回の時間に対する日本人の意識を時計メーカーSEIKO様の研究から今回のテーマに決定した根拠を述べていきます。

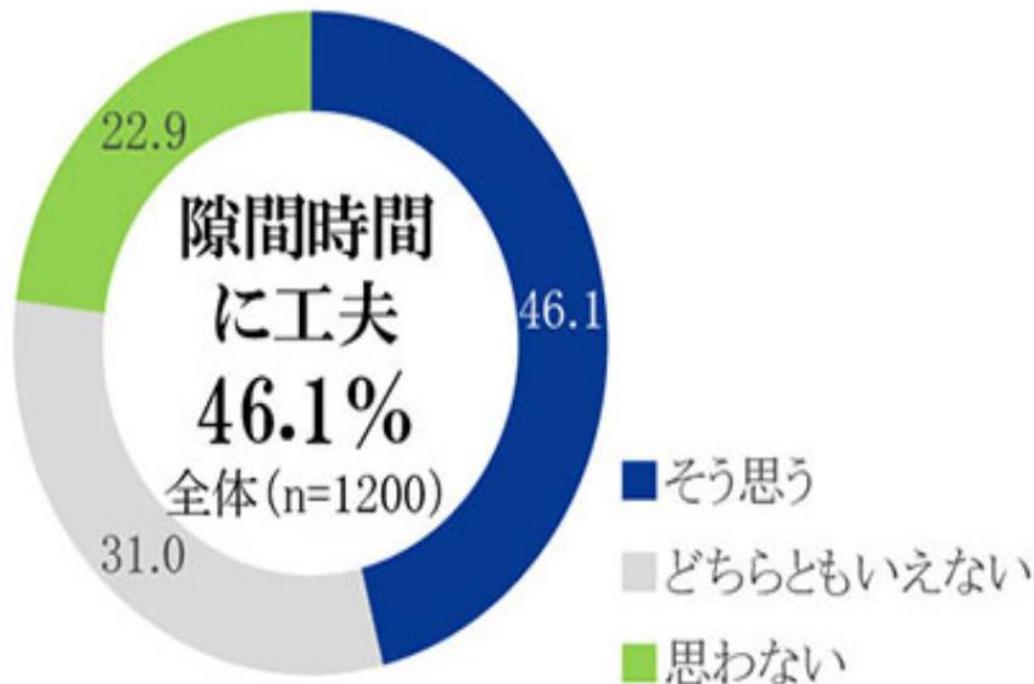


序論 PART1 日本人の現状 セイコー時間白書2020、21より

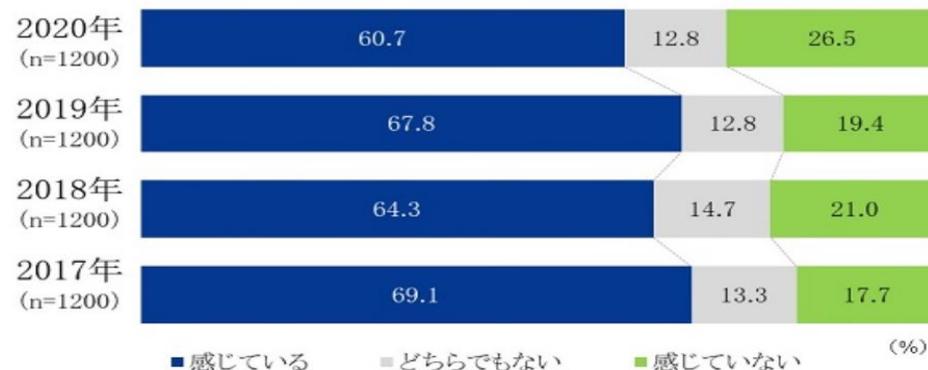
④無駄な時間を排除して効率性を高めたい人や効率的に使うべきだと考える人が世の中には多い

[図1] 時間を意識して行動しますか

[図3-2] 隙間時間を工夫して過ごす



[図3-1] 時間に追われていると感じますか



これらのことから分かること

- ▶ 減少傾向ではあるが時間に追われていると感じる人が半数以上いる。
- ▶ 時間を意識して時間の使い方を模索している人が半数以上いる。
- ▶ 無駄な時間を排除して効率性を高めたい人や効率的に使うべきだと考える人が世の中には多い。

序論 PART2-1 全体の流れ

現状

- 日本人には時間に追われている感覚が高く意識的に時間の使い方を模索している人が多い。
- 上記に加え時間の効率性を求め無駄を省く意識が高いともいえる。

仮説と テーマ決定

- 大学生における時間の無駄は何かを考えた。
- 大学生における時間の無駄を感じるシーンは実体験から通学時間の長さだということに決定した。

具体的提案

- 通学時間の減少をするために大学周辺への一人暮らしを提案したいと考えた。
- 通学時間をこのようにして減らすことで時間が増えた分自由度が高くなると考えた。

考えるべき事

- 実際に一人暮らしと実家暮らしのメリットとデメリットは何か。
- 一人暮らしをする上での費用の面はどのくらいかかるのか。通学時間が短くなり本当に有意義に過ごす時間が増えるのか。



序論PART2-2①

大学生の実家暮らしのメリット

生活費の心配がなくなる

食事が準備されており、健康を維持しやすい

バイトの給料を自分の自由に使うことができる

病気や怪我の際に家族を頼ることができる

地元の友人と頻繁に会うことができる



序論PART2-2①

大学生の実家暮らしのデメリット

通学時間が長く自由時間が限られる

交通機関の乱れで授業に間に合いにくい

勉強、趣味、バイトの時間が限られる

睡眠時間が短くなりやすい

自由度が低い



序論PART2-2②

大学生の一人暮らしのメリット

友人、恋人などを家に呼びやすい

通学時間が短く、交通費も高くない

アルバイト時間の融通が利く

生活力がつき、社会経験に繋がる

自由度が高くなりストレスが少ない



序論PART2-2②

大学生の一人暮らしのデメリット

一般的な家事を自分でやらなくてはいけない

時間感覚が鈍くなり生活リズムが狂う

生活していく上で費用が高くなりやすい

人によってはホームシックになる

風邪、怪我の時に頼りになる人が近くにいない

序論PART2-3

私立大学生の平均費用(大学授業料込み)



実家暮らしの場合

- ▶ 私立文系×実家
4年間合計約703.5万円
- ▶ 私立理系×実家
4年間合計約863.0万円

一人暮らしの場合

- ▶ 私立文系×一人暮らし
4年間合計約1104.0万円
- ▶ 私立理系×一人暮らし
4年間合計約1263.5万円

中京大学の授業料(4年間)は文系平均**527.2万円**理系平均**652万円**
この数を右側の一人暮らしの平均費用から引くと一人暮らしにかかる
四年間の生活費は文系**576.8万円**、理系**611.5万円**になると仮定できる。
(この発表では授業料は親御さんが負担してくれる体とします)



序論 PART2-4 仮説

M&Dから

- 言うまでもなく自由な時間は一人暮らしの方が多い。またプライベートにおいても時間の使い方に融通が利きやすくなり、柔軟に活動できることが分かった。

平均費用から

- 平均費用から中京大学生文系は4年間で**576.8万円**、理系**611.5万円**生活費がかかることから、一年で文系**144.2万円**、理系**152.875万円**かかり1ヶ月では文系**12万円**、理系**13万円**かかる。

課題点

- 学生の一人暮らしで一番の課題点は費用であり、自分で上記の金額を稼ぐことには無理がある。
- 所得税などの面から上記の金額は一人で稼げない、また勉強との両立が出来ないため。

解決策

- 一人暮らしを行うと自由時間が増える。その時間で少しでも所得を実家暮らしの時よりも上げ生活費の足しにする。
- 大学までの交通費がかからないことからその分金額が浮く。さらに奨学金などの援助を受ける。

成果

- 上記の課題点を解決できれば大学生という人生の四年間を効率的に生活することが出来るのではないかと。
- さらに現在一人暮らしを考えている人への提案にもなると考えた。

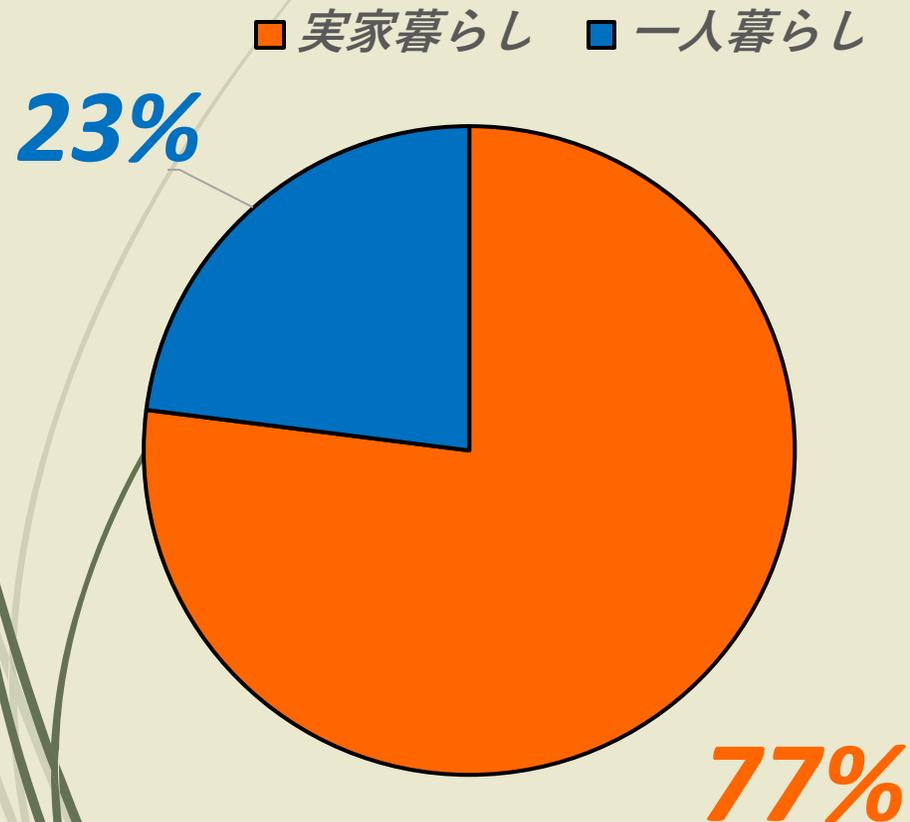
本論 PART1 アンケート詳細

実家暮らし、一人暮らしの状況把握を行うために以下のアンケートを中京大生100人に実施した

1. あなたは一人暮らしですか実家暮らしですか。
2. 家から大学までの距離を具体的に教えてください。
3. 家から大学までの時間を具体的に教えてください。
4. 1ヶ月の通学における交通費を教えてください。
5. 実家暮らしの方に質問します。
月の収入額の平均を教えてください。
6. 一人暮らしの方に質問します。
月の収入額＋両親からの仕送り額の平均を教えてください。

本論 PART2

アンケート内容 1の結果



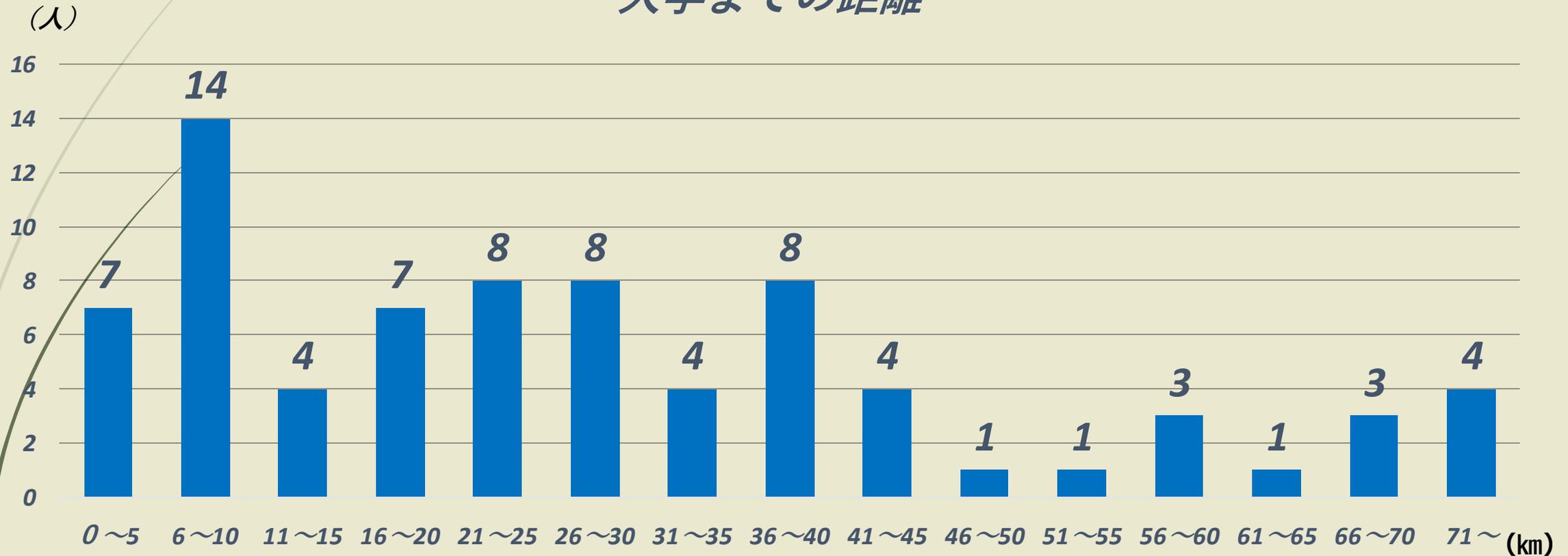
アンケート結果からの1から
実家暮らしの割合は**77%**
一人暮らしの割合は**23%**になった。

次のスライドでは具体的アンケート結果を実家暮らし、一人暮らしに分けて紹介する。



本論PART3-1 実家暮らし アンケート2番の結果

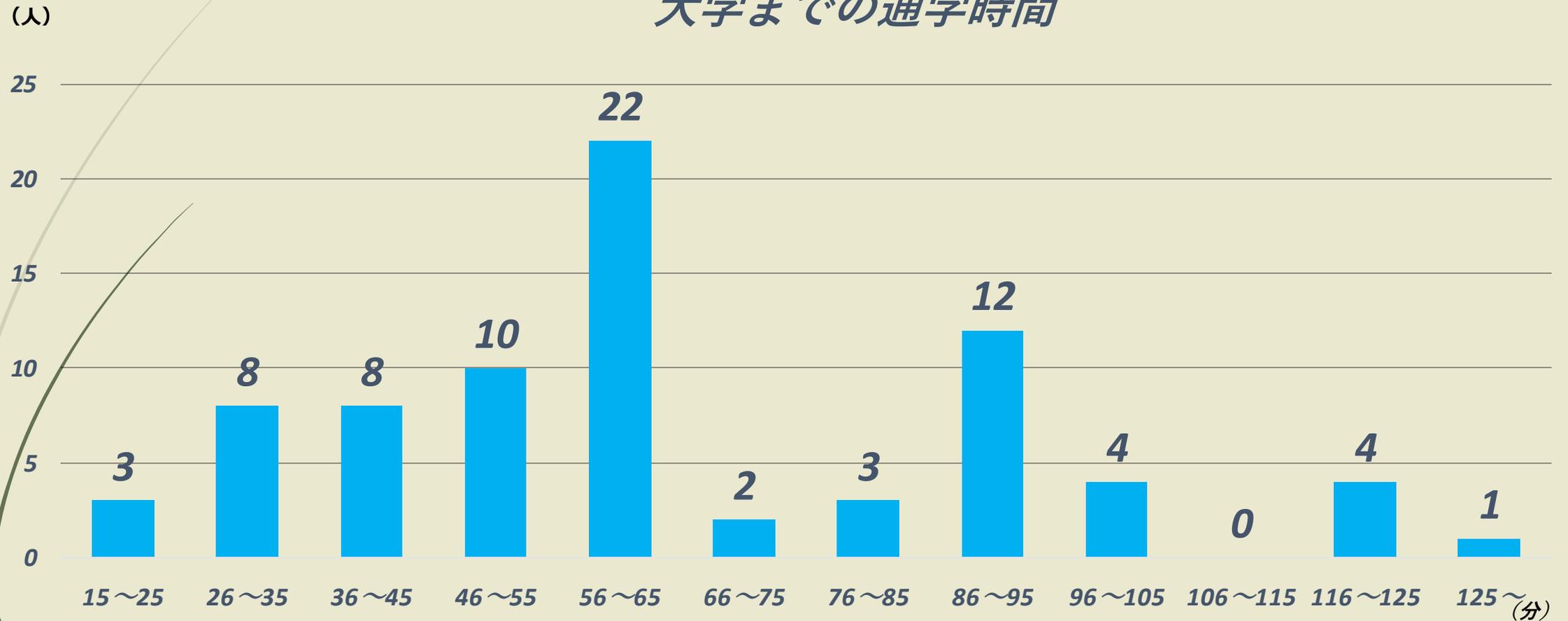
大学までの距離



実家暮らしの平均距離は約**29キロ**

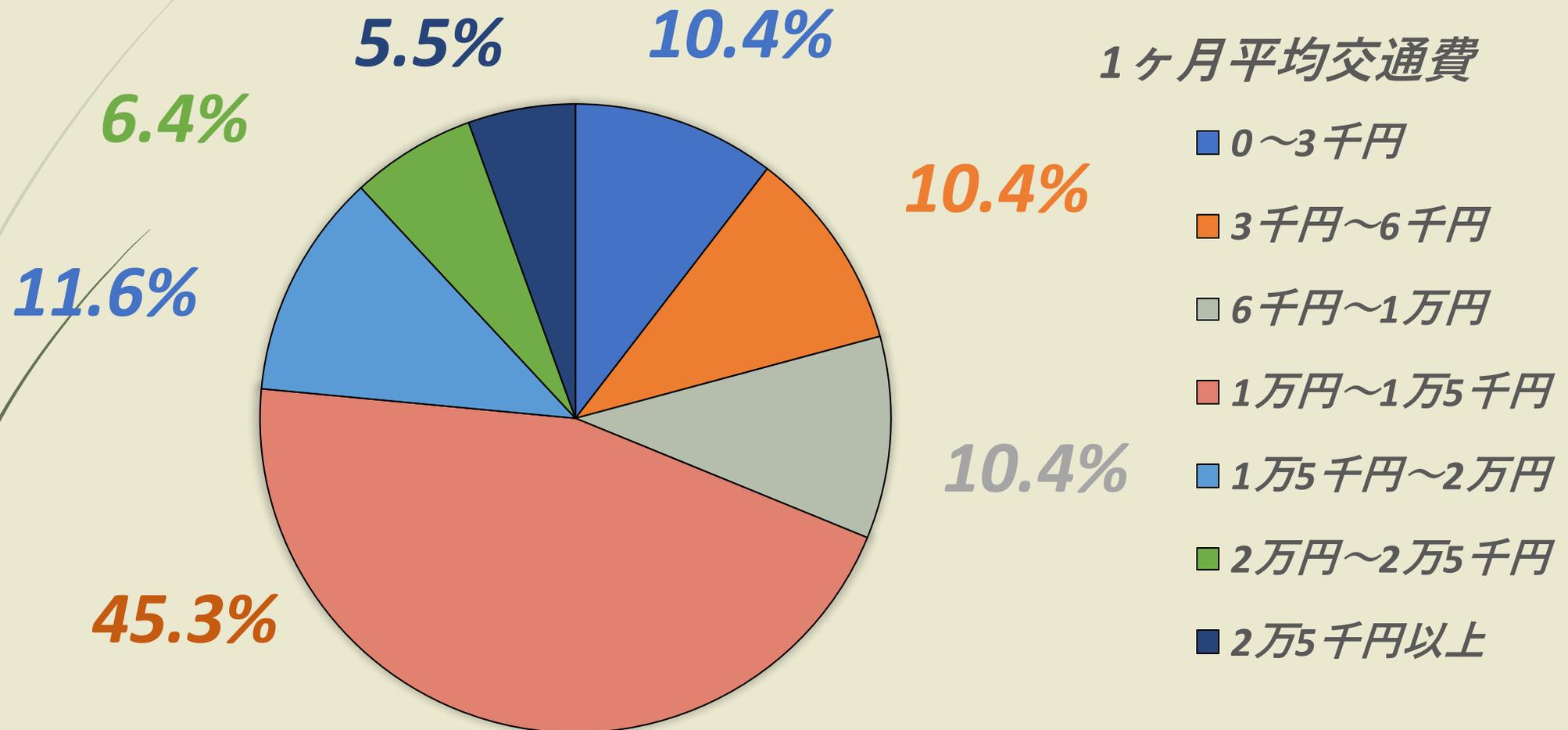
本論PART3-2 実家暮らし アンケート3番の結果

大学までの通学時間



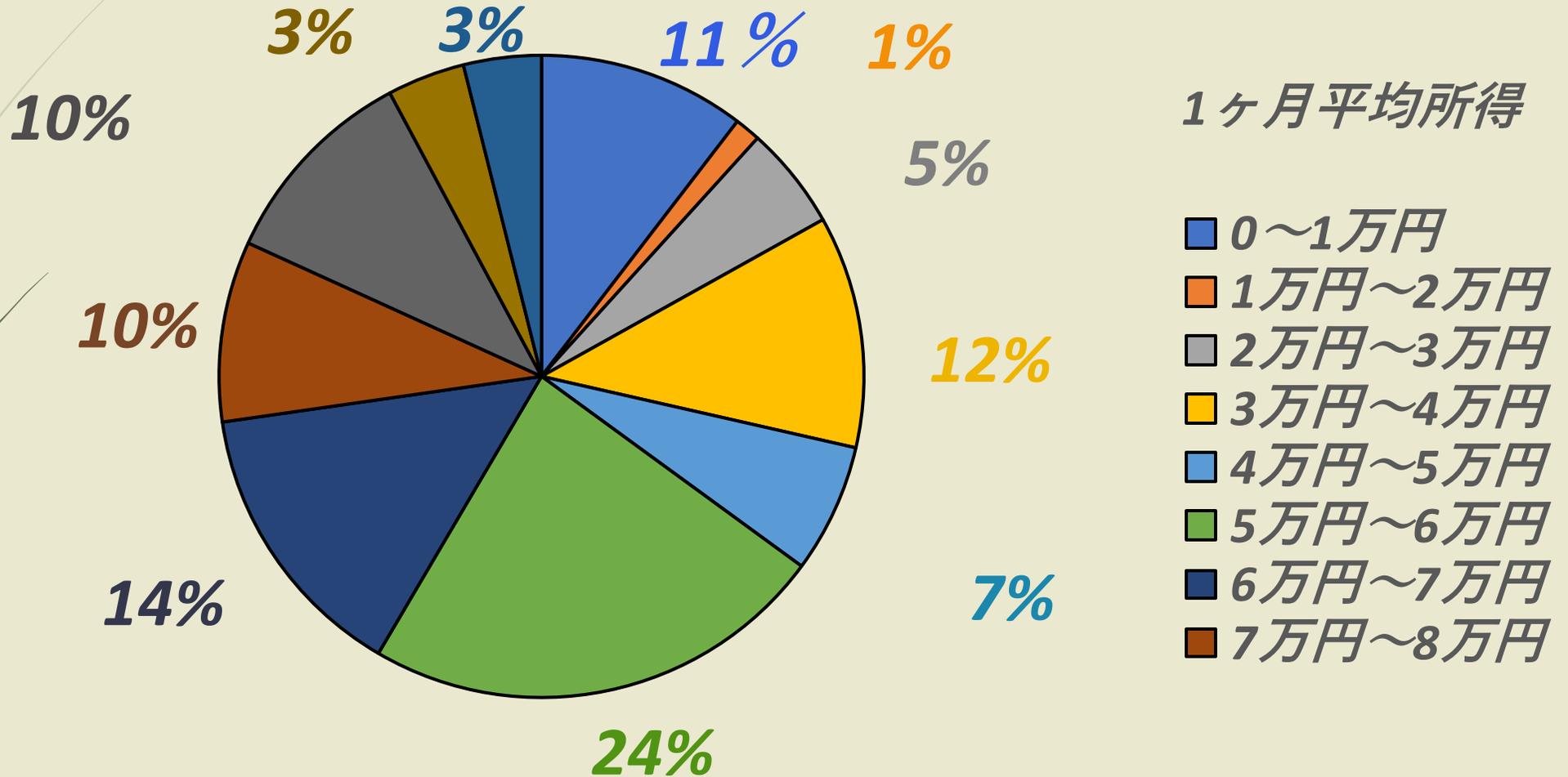
実家暮らしの平均通学時間は片道約**64分**

本論PART3-3 実家暮らし アンケート4番の結果



実家暮らしの1ヶ月平均交通費は約**1万1300円**

本論PART3-4 実家暮らし アンケート5番の結果



実家暮らしの1ヶ月の平均所得は約**50,300円**

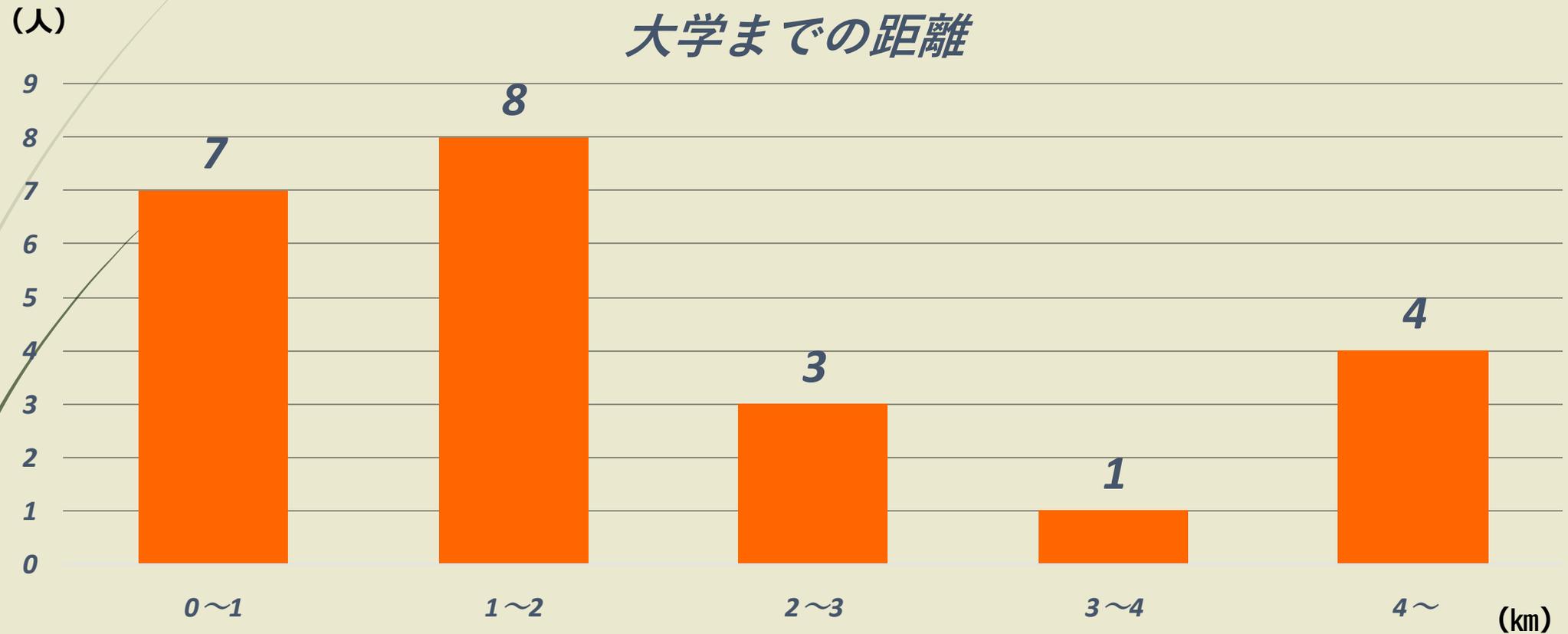
本論 PART3-5

中京大学実家暮らしの結果から

- 約30キロ圏を電車をメインに往復約128分かけて通学している。
 - 活動時間 = 24時間 - 睡眠時間 (8時間) とすると
{ (16時間 × 60分) / 128分 } = 13.3...% → 通学した日は確定でその日の**13%**を無駄にしている。
 - 毎月に約1万1300円交通費がかかっているが親からの支給の人が大半であった。
 - 自分で稼ぐ収入は1ヶ月約50,300円であった。
- 以上のことから大学への平均通学時間で無駄時間と活動時間に対しての割合は下の通りになる。

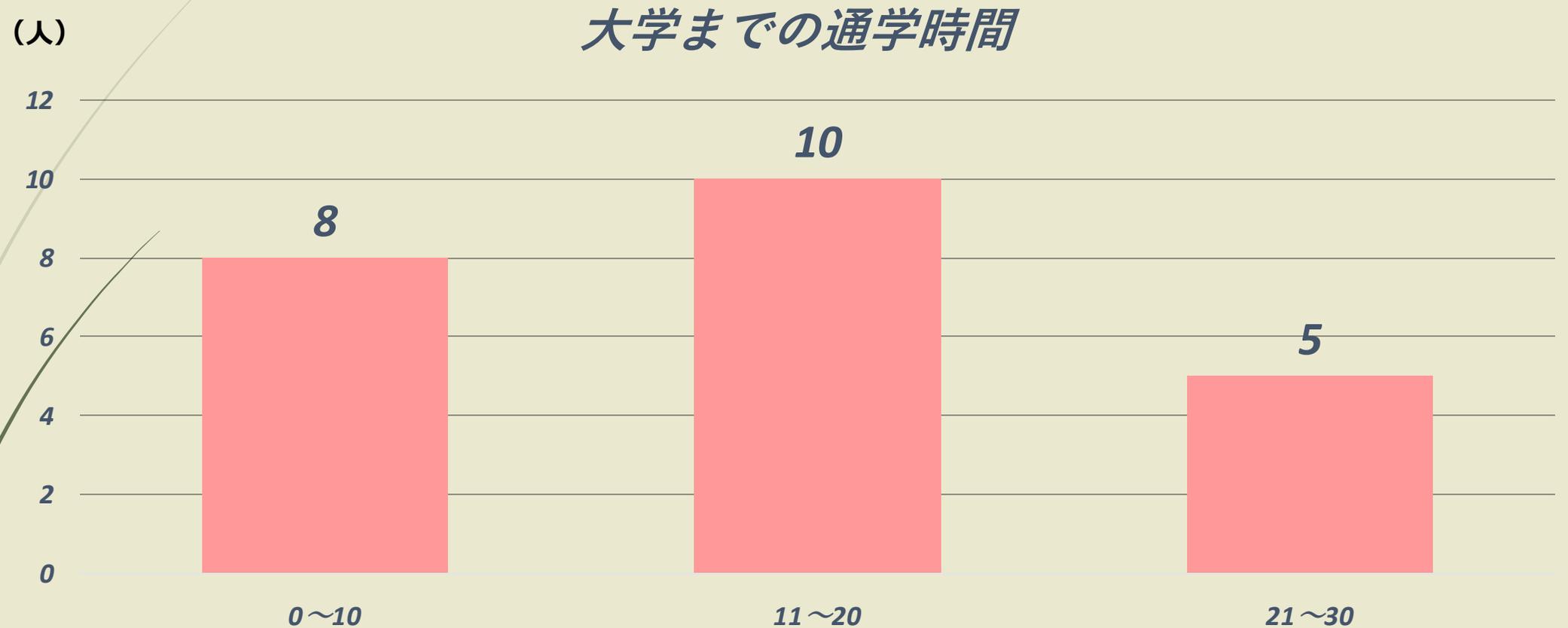
通学機会	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回
1週間の (平日) 無駄時間合計	128分 (2時間8分)	256分 (4時間16分)	384分 (6時間24分)	512分 (8時間32分)	640分 (10時間40分)
1週間の 活動時間 に対しての割合	2.6...%	5.3...%	8%	10.6...%	13.3...%

本論 PART4-1 一人暮らし アンケート2番の結果



一人暮らしの平均距離は約**1.7キロ**

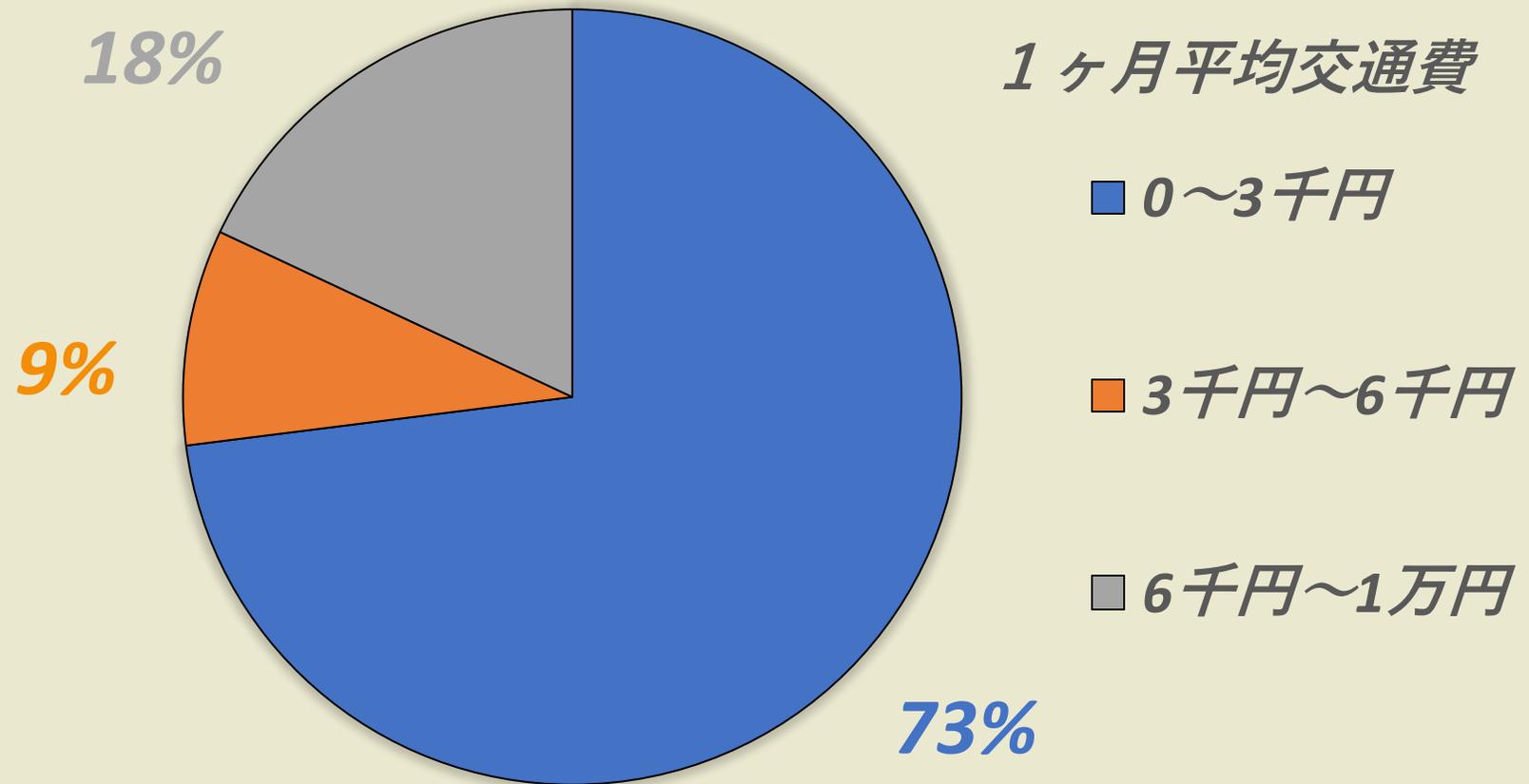
本論 PART4-2 一人暮らし アンケート3番の結果



一人暮らしの平均通学時間は片道約**16分**

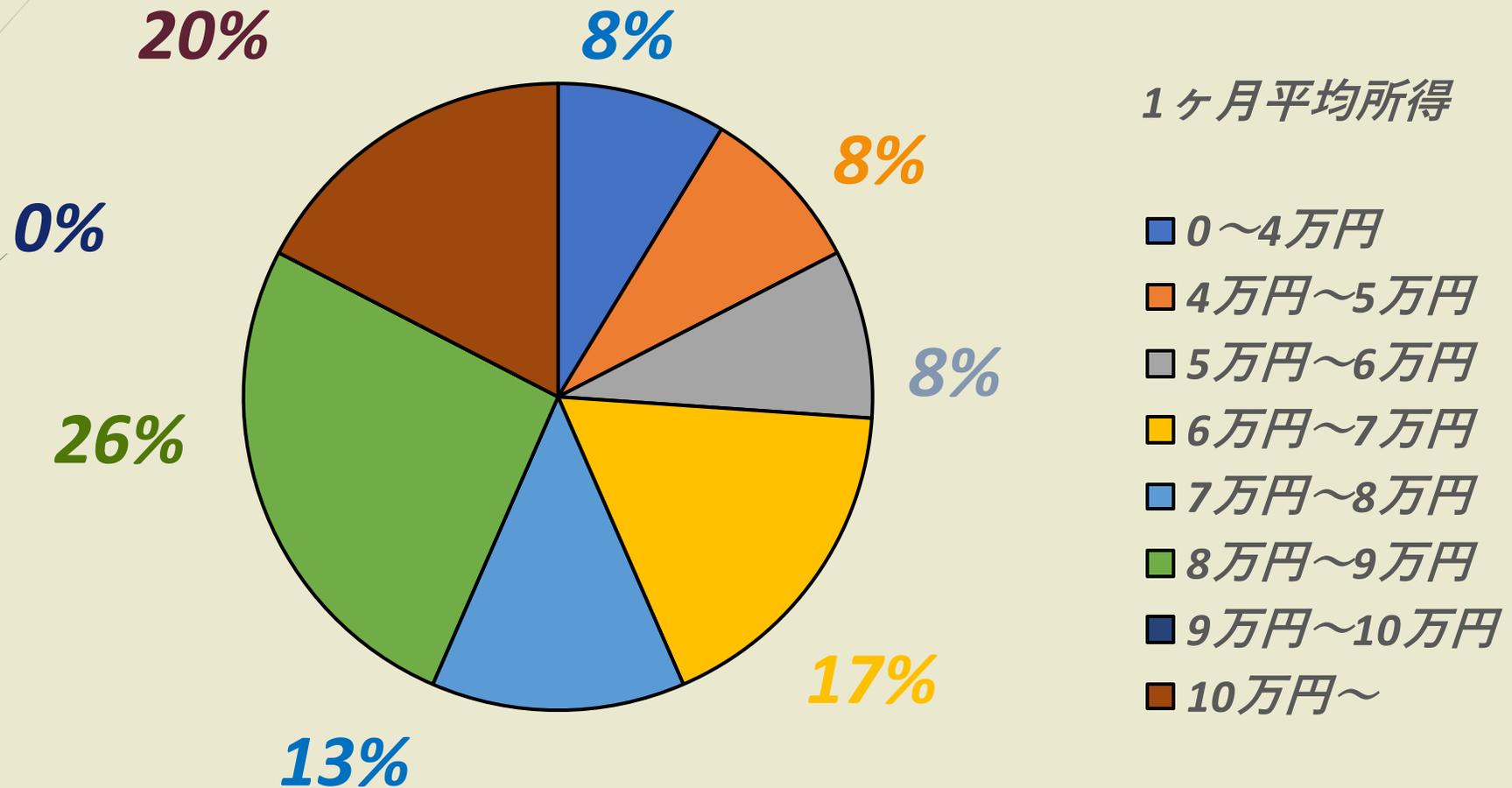
(分)

本論 PART4-3 一人暮らし アンケート4番の結果



一人暮らしの1ヶ月平均交通費は約**1700円**

本論 PART4-4 一人暮らし アンケート6番の結果



一人暮らしの1ヶ月の平均所得+仕送り額は約**70,000円**

本論 PART4-5

中京大学生一人暮らしの結果から

- 約1.7キロ圏を徒歩・自転車をメインに往復約32分かけて通学している。
- 活動時間 = 24時間 - 睡眠時間 (8時間) とすると
{ (16時間 × 60分) / 32分 } = 3.3...% → 通学した日は確定でその日の**3%**の時間を使っている。
- そして1回の通学時間の実家暮らしとの差は96分であると分かった。
- その他にも毎月に約1700円交通費がかかっており、収入と仕送り代の合計は1ヶ月平均70,000円であった。

	通学機会	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回
実家暮らし	1週間の (平日) 無駄時間合計	128分 (2時間8分)	256分 (4時間16分)	384分 (6時間24分)	512分 (8時間32分)	640分 (10時間40分)
一人暮らし	1週間の (平日) 無駄時間合計	32分	64分	96分	128分	160分
	差	96分	192分	288分	384分	480分

本論 PART5 地図で見た距離の違い (平均値)



半径の中心は中京大学
八事キャンパスを指す
(ピンは本来八事キャンパスですがサイト
トの都合上正確ではありません)

赤色円周: 実家暮らし居住地

犬山、岡崎、桑名、半田、羽島
などの地域から通学している人
が多い

青色円周: 一人暮らし居住地

主に名古屋市内で天白区昭和区
などの八事駅から1-2つ先の駅の
最寄りが多い

本論 PART6 調査結果総括

	実家暮らし	1人暮らし	差 (実家暮らしー1人暮らし)
平均距離	29km	1.7km	27.3km
平均時間 (往復)	128分	32分	96分
1ヶ月平均交通費	11,300円	1,700円	9600円
平均所得	50,300円	70,000円 (仕送り込)	仕送り額≒19,700円



結論 PART1-1

費用①

▶ 文系：月12万、理系月13万円のうちのどのくらい稼げるの？

1、実家暮らしと一人暮らしの1ヶ月の交通費の差**9600円**手元に残る

2、実家暮らしの収入を一人暮らしでも最低限稼げるとすると**50,300円**

3、これより所得の実家暮らしと一人暮らしの差の**19,700円**を仕送り額と仮定する

$1 + 2 + 3 = 79600円$

▶ ここで文系はあと**40,400円**、

理系は**50,400円**稼ぐ必要がある

→通学時間の差をアルバイトする

通学機会	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回
一人暮らしと実家暮らしの通学時間の差	96分	192分	288分	384分	480分
例 アルバイトに使う時間 (上の3分の2)	64分	128分	192分	256分	320分
時給1000円とし1ヶ月にプラスできる金額(X)	4,264円 ≒4200円	8,532円 ≒8500円	12,800円	17,064円 ≒17000円	21,332円 ≒21300円
残り(Y) 文系 (40, 400-X)、 理系 (50, 400-X)	36,200円、 46,200円	31,900円、 41,900円	27,600円、 37,600円	23,400円、 33,400円	19,100円、 29,100円



結論 PART1-2 費用②

通学機会	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回
時給1000円とし 1ヶ月にプラス できる金額 (X)	4,264円 ≒4200円	8,532円 ≒8500円	12,800円	17,064円 ≒17000円	21,332円 ≒21300円
残り (Y) 文系 (40, 400-X)、 理系 (50, 400-X)	36,200円、 46,200円	31,900円、 41,900円	27,600円、 37,600円	23,400円、 33,400円	19,100円、 29,100円
年収103万以下に するため (月収85000円) の残り (Z) = 85000-50300 + (x)	30,500円	26,200円	21,900円	17,700円	13,400円

103万円ギリギリの収入を稼いでもどの状況でも文系は**5700円**、理系は**15700円**
足りない事が分かった。『それぞれの (Y) - (Z) 』

結論 PART2 最終結果

	通学機会	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回
実家暮らしが一人暮らしをした時に生まれる時間(3分の2)だけをバイトに当てたとき	不足金 文系、理系	36,200円、 46,200円	31,900円、 41,900円	27,600円、 37,600円	23,400円、 33,400円	19,100円、 29,100円
103万ギリギリまで稼いだとき	不足金 文系、理系	5300円、15300円				

➡最終結果

今回の各々の平均値で考えたときに、通学時間の短縮をしても一人で生活費を稼ぐことは不可能であり逆に生活費を稼ぐことでバイトも増える事から時間の自由度は逆に少なくなってしまうといえる。

→つまり時間を効率的に過ごすのには実家暮らしの方がよいといえる。

しかし

今回は月の生活費の中で両親からの仕送りは2万弱と少なかったり、奨学金の申請やそもそもの生活費の削減(固定費の削減や、独自での節約)などの行動などで費用面はある程度カバーできるのではないかと考えられる。

さらに平均よりも距離が長かったり、交通費が高い、時間が今回の平均よりも高ければ今回説明した通りに検証してみると一人暮らしの方が特になるとも考えられる。

参考文献

- ▶ 総務省統計局

<https://www.stat.go.jp/data/shakai/2016/index.html>

- ▶ はんけい（地図を使って半径を調べるサイト）

<https://www.cloudwoods.jp/hankei/pc/>

- ▶ DENKEN+ 【通勤時間は無駄なのか】

<https://denkenden.com/entry/tsukinnzikan-muda>

- ▶ セイコー時間白書2018

<https://www.seiko.co.jp/timewhitepaper/2018/detail.html>

- ▶ しゅうのブログ（大学の学費は自分で払う事ができるのか？）

<https://www.shiyuu-seeyou.com/entry/gakuhi>

- ▶ しゅうのブログ（大学生が長距離通学か一人暮らしか選ぶ基準は？）

<https://www.shiyuu-seeyou.com/entry/Commuting-to-school>

- ▶ カレッジナビ大学生一人暮らしの割合

https://karenavi.com/horigurashi-warai#index_id6



ご清聴ありがとうございました。

